



○15日間取得 ○従業員数300人以上

出生後いつ頃取得しましたか？

妻が里帰り出産から自宅に戻ってきたタイミングで育休を取得しました。

どのくらいの期間取得しましたか？

2週間程度取得しました。

取得すると決めたきっかけを教えてください。

私も妻も子育て未経験のため、2人で協力しながら子育てをするためにも育休を取得することを決めました。また、部での利用実績もなかったことで、組合員として率先して利用したかったことや2025年4月から産後パパ育休の給付金制度がかわったことも要因のひとつです。

取得前に準備したことを教えてください。

職場のメンバーには育休中に、私の顧客からの対応が必要になった場合に必要な資料などを事前に用意し、メンバーがスムーズに対応できるようにしました。

育休中はどのように過ごしましたか？

子どもの身の回りのお世話はもちろんですが、妻の体調ケアを行うことを意識して過ごしていました。

育休を取ったからこそできたことを教えてください。

子育ての難しさを理解し、夫婦で協力することの大切さを学ぶことができました。家族の絆が深まることで、家庭への安心感に繋がったと感じています。

育休中大変だったことを教えてください。

最初は子供のお世話と家事を両立させることが大変で、試行錯誤の繰り返しでした。ただお互いの両親・家族のサポートもあり、安心して過ごすことができました。

職場復帰してみてどう感じましたか？

職場復帰時には、メンバーが温かく迎えてくれたことや溜まっていた業務のサポートもあり、無事に復帰することができました。そのため、部下、後輩が取得する場合は快く送り出してあげたいという気持ちがわきました。

全般を通して、これから育休取得を検討している男性に一言お願いします。

育休を取得するうえで、私自身は職場のメンバーに負担をかけてしまうことへの不安の気持ちが大きかったです。ただ、育休取得に向けた引継ぎを丁寧にメンバーに説明することで協力してもらうことができました。日頃から職場内での信頼関係の構築や事前の引継ぎの準備をしっかりと行うことで、育休取得について周囲からの理解を得やすくなると思います。

事業主から自社の男性育休取得の取組に関して一言お願いします。

従業員皆さまのご理解・ご協力により、男性の育休取得者は社内でも年々増えています。

引き続き男女ともに育休を取得しやすい環境を目指し、育休を取得される方も、そうでない方も安心して働ける職場づくりを進めてまいります。



○5日間取得
○従業員数50～100人

出生後いつ頃取得しましたか？

子どもが生まれた日から取得しました。

どのくらいの期間取得しましたか？

5日間です。

取得すると決めたきっかけを教えてください。

会社に育休制度もあり、第3子のため、上の子たちのお世話が必要だったからです。

取得前に準備したことを教えてください。

仕事が滞ることのないように、一緒に働いている人にこまめに情報共有をしました。

育休中はどのように過ごしましたか？

妻に少しでもゆっくりしてもらえるように、子どもたちのお世話をしました。

育休を取ったからこそできたことを教えてください。

上の子たちの気持ちのケアができて、妻にもできるだけ赤ちゃんと同じペースで過ごしてもらえました。

育休中大変だったことを教えてください。

育休中、少しゆっくりできるかな、と思いましたが、夜起きてオムツを替えたり、ミルクをあげたりするのが大変でした。

職場復帰してみてどう感じましたか？

仕事には始まりと終わりがありますが、育児にはないため、妻への感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。

全般を通して、これから育休取得を検討している男性に一言お願いします。

子どもはあっという間に成長するので、家族と向き合う時間を大切にしてほしいです。

事業主から自社の男性育休取得の取組に関して一言お願いします。

会社として、育休取得、また家庭との両立（育児・介護）ができるよう少しずつ制度を整えています。

育休に関しては、会社として5日間の特別有休の付与、上司や従業員の理解度を深めるために会議で講話を行ったり、ご本人にパパ育休についてお話をし、重要度を高めたりしています。
育休取得率は100%となり、取得した本人から育休明け、赤ちゃんとの写真を見せてもらうなど、少しでも働きやすい環境を作ることができたのかなと嬉しく思っています。

引き続き、働きやすい環境を整えるべく、大分県が行う政策なども活用させていただきながら、進めていければと有難く思っております。



○28日間取得 ○従業員数10～29人

出生後いつ頃取得しましたか？

出生後4日後に取得しました。

どのくらいの期間取得しましたか？

4週間(28日間)を2回に分けて取得しました。

取得すると決めたきっかけを教えてください。

出産後妻の体調に不安もあり、サポートをしたいと思ったからです。

取得前に準備したことを教えてください。

妻が入院する前に、退院後に必要なものを揃えました。また、退院後に夫ができること、すべきことを事前に調べました。

育休中はどのように過ごしましたか？

食事、洗濯や掃除等の基本的な家事、赤ちゃんのお世話(ミルク、おむつ交換、抱っこして泣き止ます等)をしていました。

育休を取ったからこそできたことを教えてください。

新生児というとても短い貴重な時間を家族と一緒に過ごすことができました。毎日の成長を身近で感じることができて良かったです。

育休中大変だったことを教えてください。

いつも妻が家事をしてくれることが多いため、今回自分で一日中家事をしたときに、仕事とは違う大変さを感じました。毎日同じことを行うというのは簡単ではなくとても大変でした。

職場復帰してみてどう感じましたか？

育休取得前に引継ぎを行っても、どうしても自分が対応しないといけない案件等があるため、復帰直後に仕事が溜まっていて、体と心がその状況(急ぎの仕事)に慣れるまでが大変でした。

全般を通して、これから育休取得を検討している男性に一言お願いします。

新生児の時期は貴重で、毎月すごいスピードで赤ちゃんは成長していきます。ぜひその幸せなひとときを家族と一緒に過ごしていただきながら、全力で妻をサポートしてください。

事業主から自社の男性育休取得の取組に関して一言お願いします。

今回、支店長という立場の者が育休を取得することによって、社員に男性の育児休暇の必要性はもちろん、さらに男性の家事参加について良いイメージが与えられたのではないかと考えます。

今後も様々な家庭の事情を抱えた社員でも、第一線で活躍し続けられるように、仕事上替えがきかない立場の者もいますが、不在となる場合でもチャンスととらえデジタル化など業務を見直す良い機会にしていきたいです。